

次世代担う新成人を祝う

221人が出席し成人式を開催

市成人式が8月15日、西根地区市民センターで行われました。25年度の市内の成人式の対象者は、計333人で、うち221人が式に出席。真新しいスーツや華やかなドレスに身を包んだ新成人が、大人としての一歩を踏み出しました。

式では、出席者全員で市民憲章を唱和。その後、田村正彦市長が、成

人は、人生の大きな節目。自由が認められるとともに、責任を持たなければなりません。世の中は継続で成り立っています。結婚し、親から受け継いだものを次の代に引き継いでいってほしいと思います」と、式辞を述べました。

◀新成人として誓いの言葉を述べる猪川実咲さん＝西根中卒＝



▶壇上で市民憲章を唱和する高橋彩華さん＝松尾中卒＝



また、新成人を代表し、猪川実咲さんⅡ西根中卒Ⅱが、誓いの言葉を力強く発表。看護助手を勤めながら、看護師を目指す猪川さんは、「成人式を無事迎えることができたのは、家族、友人、地域の皆さまの支えがあったからだ」と感謝しています。これからは、社会の一員としての責任と誇りを持ち、歩んでいくことを誓います」と、今後の意気込みを語りました。

式終了後は、株式会社IBC岩手放送のアナウンサー・土村萌さんが「気づけば…」と題し、記念講演。就職に至る経緯や役に立った経験などの話に、出席者は真剣に耳を傾けていました。



IBCアナウンサーの土村萌さんが記念講演



旧友たちが自然に集まり記念の一枚



華やかなドレスを身にまとった皆さん



会場は221人の出席者で埋め尽くされました